

平成8年度〔第08-K3000-01号〕二級河川巴川  
(麻機遊水地) 河川改良に伴う生物調査業務委託

報 告 書

平成9年1月

静岡県岡静土木事務所  
昭和設計株式会社

平成8年度〔第08-K3000-01号〕二級河川巴川  
（麻機遊水地）河川改良に伴う生物調査業務委託

# 報 告 書

平成 9 年 1 月

静岡県静岡土木事務所  
昭和設計株式会社

水温が高い（夏・30℃前後）

# 目 次

	頁
はじめに	
現地調査範囲位置図	1
1. 巴川・遊水地の概要	2
2. 浅畑沼の形成と変遷	3
3. 作業フロー	12
4. 魚介類調査編	13
(1) 現地調査計画	14
(2) 事前調査	20
① 既存文献リスト	
・ 「多自然型川づくりの取り組み」	
・ 静岡県自然環境基本調査 淡水魚類調査報告書	
② 魚介類聞き取り調査	27
(3) 魚介類現地調査資料	28
① 第1回(8月12日)調査	
② 第2回(9月25日)調査	70
③ 現地調査のまとめ	116
・ 魚介類調査結果総括図	117
(4) まとめ	118
① 現地調査の概要	119
② 聞き取り調査のまとめ	121
③ 現地調査結果の概要	122
④ 調査成果の評価	123
5. 植物調査編	124
(1) 現地調査計画	125
(2) 事前調査	132
① 既存文献リスト	133
・ 麻機遊水地の主な湿性植物 (平成8年7月 植物研究会会員の現地確認調査資料)	134
・ 特定種のリストアップ図	138
・ 概略植生区分図	139
② 聞き取り調査	140
(3) 植物調査資料	141
① 植生調査	
・ 植生分布調査図	142
・ 植生図	143
② 植物相(フロラ)調査	144
・ 第1回調査(8月10日、19日、21日)	

	頁
・ 第2回調査(10月6日)	156
③ コドラートによる組成調査	168
・ 第1回(8月21日)	
・ 第2回(10月10日)	175
④ 植生断面調査	182
・ A~A'断面	183
・ B~B'断面	186
・ C~C'断面	188
・ D~D'断面	190
⑤ 特定種調査	192
(他の場所では少なくなっている植物)	
・ 特定種総括表	193
・ 特定種確認位置図	194
(他の場所では少なくなっている植物)	
・ 特定種の記録	195
⑥ 植物(草本類)調査のまとめ	216
⑦ 樹木調査	225
・ 樹木総括表	226
・ 樹木位置図	227
・ 樹木調査票	228
(4) まとめ	239
① 現地調査の概要	240
② 聞き取り調査のまとめ	241
③ 現地調査結果の概要	242
④ 調査の結果	242
⑤ 調査成果の評価	245
<b>6. 考 察</b>	
(1) 本工区の環境	246
① 特定種	
② 浅畑川と比較	
③ 植物の敵地適応性	
(2) 遊水地環境管理のための参考事項	246
① 動植物の良好な自然環境の保全	
② 景観の創出	
(3) まとめ	247
① 生きものの環境づくり	
② 景観の創出	
<b>7. 資料編</b>	248
(1) 魚介類等の資料(図鑑)	249
(2) 植物特定種の資料(図鑑)	261

## はじめに

本報告書は、二級河川巴川(麻機遊水地第3工区)の生物現況調査について取り纏めたものである。現況調査の対象は、自然的条件調査のうち治水事業を推進するために、最も関わりの深い魚介類と植物の生息・生育の実態把握を目的としている。なお、本工区の調査は今回が初めてである。

### 調査の方法

調査の方法は、「河川水辺の国勢調査マニュアル(案)(生物調査編)(平成5年3月、建設省河川局治水課)」を基に行った。

また、調査員は、本工区内の魚介類及び植物に長年関わっている南中柴上げの会会員並びに静岡植物研究会会員の協力を得た。

魚介類(不随的:エビ、カニ、貝類)の調査は、本工区内の池沼及び巴川・浅畑川の合流点について8月と9月の2回実施した。

その結果、魚類はカムルチーなど6科8種、エビ、カニなどではスジエビなど5科5種を確認した。

植物の調査は、植生分布調査、植物相(フロラ)調査、コドラート組成調査及び植生断面調査を8月と10月の2回実施し、樹木調査はこれらの調査に並行して行った。

その結果、草本類はタカイなど48科193種、そのうち、絶滅危急種はタコノアシなど4科4種を確認したが絶滅危惧種はなかった。樹木はシダレヤナギなど29科50種560本を確認した。

### 評価

初めての調査で評価は難しいが、聞き取り調査、文献等及び本調査のデータから評価する。

魚介類では、人為的なカムルチー、ブラックバスなど外来種が生態系の頂点にある。魚類相は、昭和35年頃と比較すれば種類が少なく貧相と言える。

植物は、過去10年間に約400種が確認され、第4工区に比べ多様な環境の中で多種類の植物が育ちまれている。そして、休耕田など湿地では特定種(他の場所では少なくなっている植物)の群落が形成されている。このことは、環境条件が整えばそこに生育できる植物が蘇生することも確認された。

### 環境づくりの対策

環境づくりの対策は水中環境、水辺環境及び陸地環境が考えられ、その対策を以下に挙げる。

#### ・水中環境

本工区は閉鎖的な池沼で、しかも水深が浅く一般的には富栄養化でプランクトンなどの生物量が多いと言われる。このため、夏期の水温上昇を考慮すると「水の循環・池底の凹凸・樹木等の緑陰」の環境整備が必要である。

#### ・水辺環境

水辺の環境は水中と陸地の接点にあり、生きものにとって最も大切な生育環境である。そのため多孔性の護岸や土羽法が望ましく、昆虫類の羽化や池沼の水温調節のため樹木等による緑化を考えたい。

#### ・陸上環境

陸上環境は水辺環境と関係し、特に水辺を保護する重要な場所となる。本工区は都市緑地としての機能を備え県民の利用も目指している。このため陸上では、利用ゾーン、バッファーゾーン、サンクチャーリーの区分をし、生きものと共生する環境づくりが必要である。

### 課題

今後は、本調査のフォローアップと適切な「維持管理システム」づくりを考えたい。



## 1. 巴川・遊水地の概要

巴川は、静岡県中央部、静岡市の北方に位置する文殊岳に源を発し、静岡市東部から東下し、途中長尾川、吉田川等の支川を合わせて、清水市の中心市街地を流れ、清水港に注ぐ二級河川である。

流域の面積は104.8 km<sup>2</sup>あり、巴川本川の流路延長は約18 kmで、その下流部は静岡・清水平野を西から東に低地を縫うように流れている。このため、流路勾配は1/750～1/50,000と極めて緩く水はけが悪く、内水湛水や、氾濫が起りやすくなっており、昔から幾度となく水害が発生している。

昭和49年7月に発生した七夕豪雨は、巴川流域に未曾有の被害をもたらせ、この災害を契機に、昭和53年度には全国で最初の6河川として鶴見川、新河川等とともに総合治水対策特定河川に指定され、本川の局部改修、大谷川放水路と合わせ洪水調節の遊水地として計画されている。

遊水地及びその周辺地区は、かつて10年一作と言われた麻機低地で、昭和44年には水稲の増産を目指し県営土地改良事業が完成した。

遊水地の計画は、土地改良事業の行われた工区のうち第4工区(31 ha)と本調査対象工区である第3工区(55 ha)に暫定計画として100万m<sup>3</sup>の湛水を目指し現在整備を進めている。

本工区の事業は、周囲堤等の河川管理施設は治水事業で、湛水頻度の低い場所は都市公園事業で整備する多目的遊水地事業である。

### 計画断面は

- ・河床高 TP+5.0 m
- ・地下水位 " +5.3 m (常時湛水位)
- ・湛水位 " +5.3～8.0 m (常時湛水位～計画洪水位・都市緑地等)
- ・周囲堤 " +8.6 m

工区内では、約97%の用地買収が完了し休耕田及び池沼では陸生・水生植物等の復元が進み、植物研究者からも注目され観察会の場所となっている。

また、本工区の周辺地区は、静清流通センター、ヘリポート、市営清掃工場、墓地等の施設が整備されるなど土地利用が進み、将来は洪水調節機能と合わせ自然環境保全の貴重な場所として期待されている。

## 2. 浅畑沼の形成と変遷

静岡市は、安倍川の扇状地に位置し、安倍川の川筋が幾筋も駿河湾に注ぎ、そのうち、北川が浅間神社から臨濟寺前を経て浅畑沼に流れていた。

しかし、家康の駿府城築城により、薩摩土手が築かれ、水量が減り、合わせて長尾川の土砂流出により、沼からの排水が抑制され、沼の形成が一層進んだと言われている。



富士山宝永山噴火前  
(秋～冬)

(誓願寺蔵)

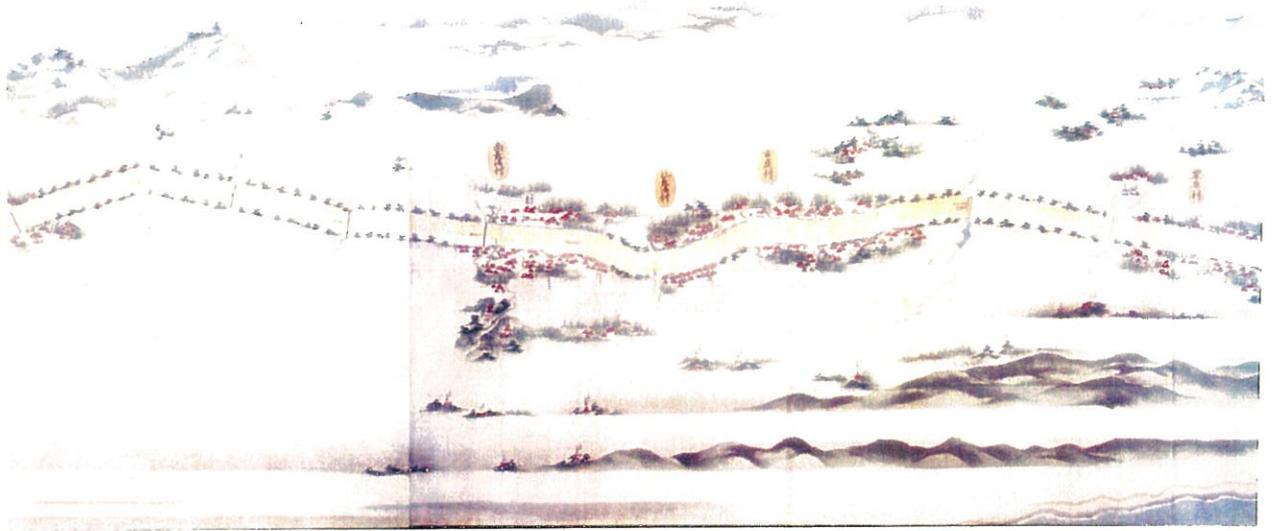
※宝永山の噴火 1707年11月23日



富士山宝永山噴火後  
(秋～冬)

(駿府博物館蔵)

両図によれば、一面が草地となっており、駿府博物館蔵の絵には沼が描かれている。  
両図以前の状況は、1834年に書かれた修訂駿河新風土記の伝説「沼の婆さん」に、ハス（オニバス）が沼一面に生育し、この実を食した事などが記されている。



東海道分間延絵図（東京国立博物館蔵）

上図は、1800年頃の状況が描かれているが、愛宕山の後に沼が描かれている。

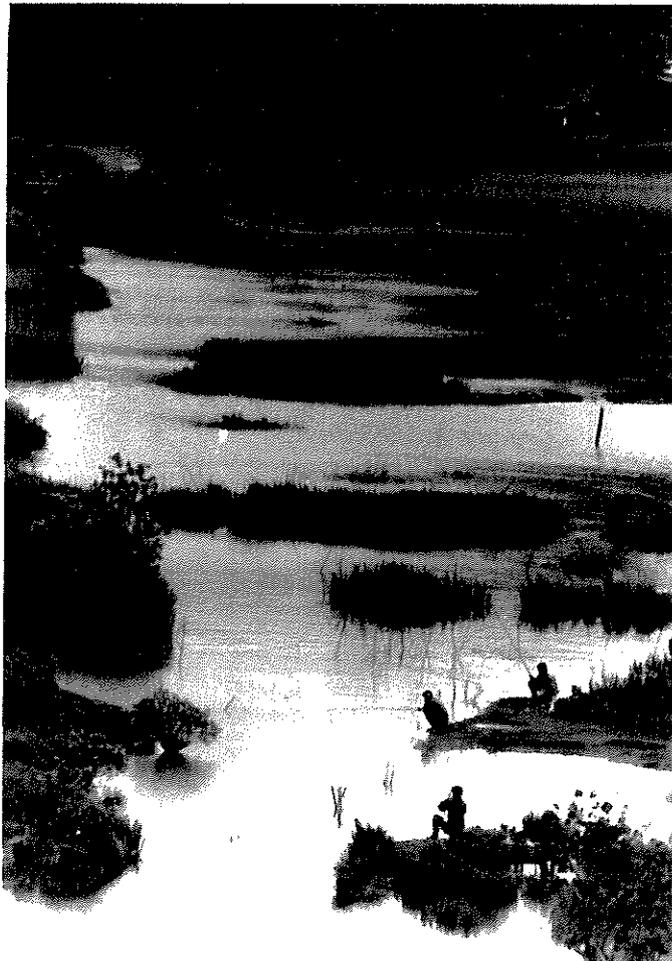


昭和30年代の状況（前島 固女蔵）

- 昭和34年から44年にかけて北部土地改良事業が行われ、一面が水田と化した。
- 昭和49年7月7日から8日にかけて発生した七夕豪雨を契機に遊水地は巴川総合治水対策事業の主要事業に位置づけられ、昭和61年度から多目的事業に着手している。
- 現在、買収された休耕田は湿地が形成され、掘削された場所は池沼となり、過去10年間の調査では約400種に及ぶ水生、陸生植物が確認され専門家の注目を集めている。



昭和30年代の状況（前島 固女蔵）



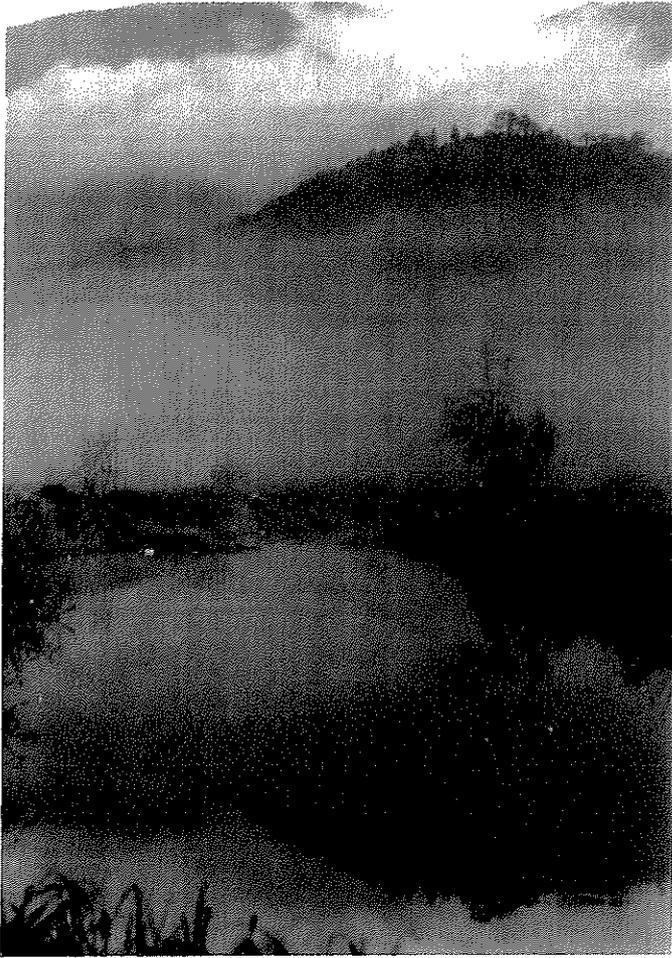
昭和30年代の状況（前島 固女蔵）



昭和30年代の状況（前島 固女蔵）



昭和30年代の状況（前島 固女蔵）



昭和30年代の状況(前島 固女蔵)



昭和30年代の状況(前島 固女蔵)



昭和30年代の状況（前島 固女蔵）



昭和30年代の状況（前島 固女蔵）



昭和30年代の状況（前島 固女蔵）



昭和30年代の状況（前島 固女蔵）



昭和30年代の状況(前島 固女蔵)



昭和30年代の状況(前島 固女蔵)

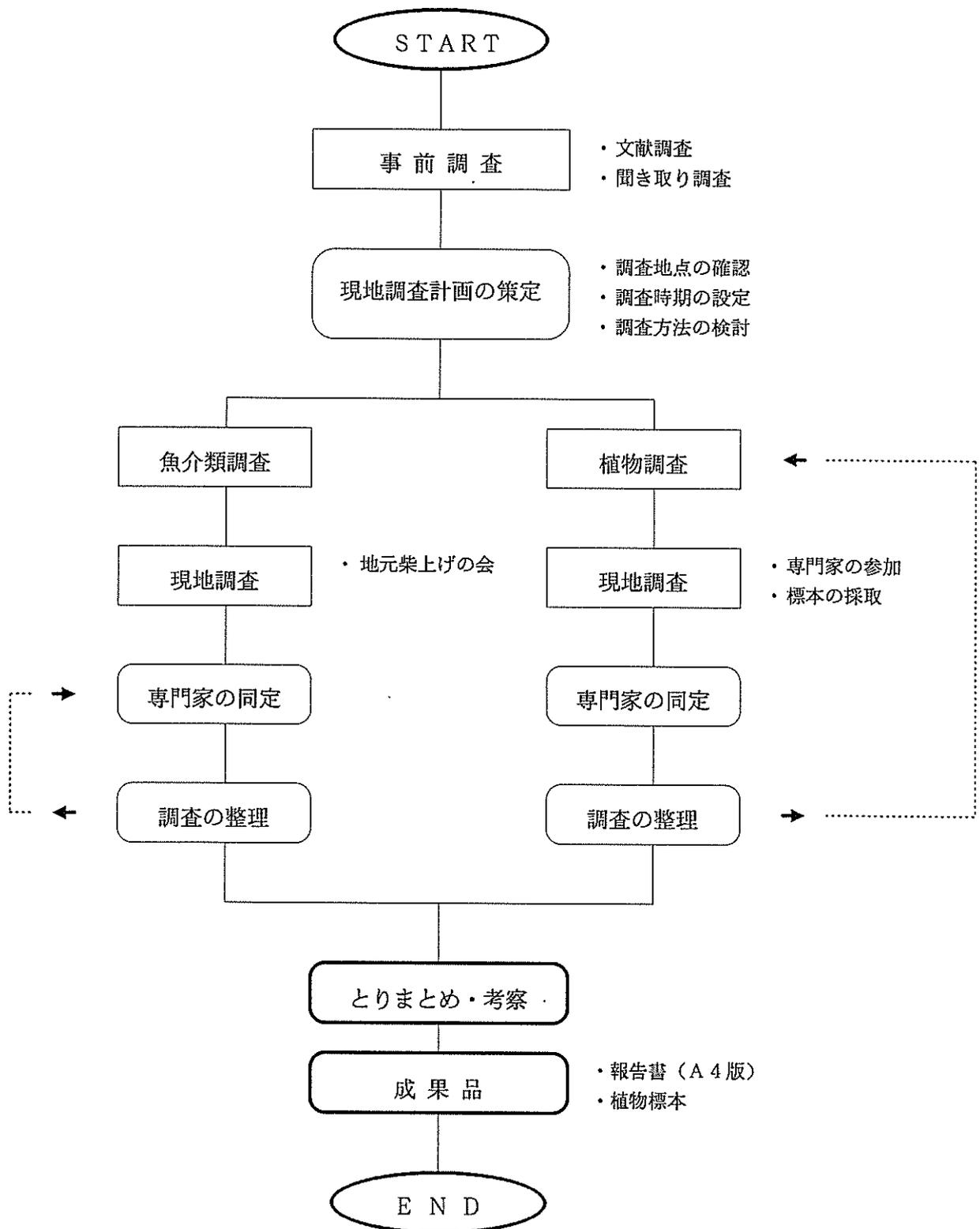


平成7年9月の状況（静岡土木河川改良課蔵）



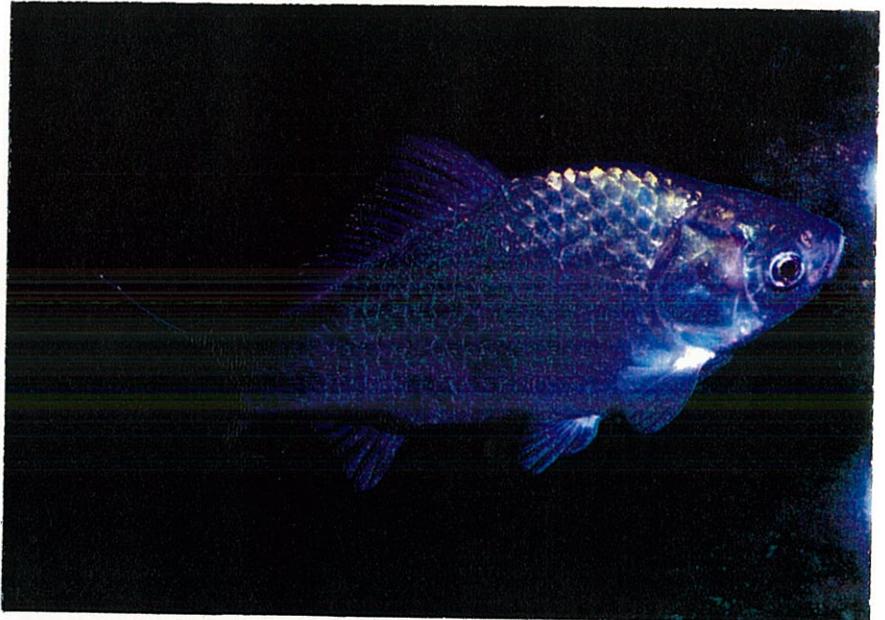
平成8年8月の状況

### 3. 作業フロー



4. 魚介類調査編

(1) 現地調査計画



ゲンゴロウブナ 6月 山梨県西湖 琵琶湖原産であるが、釣りの人気種「ヘラブナ」として各地に放流されている。

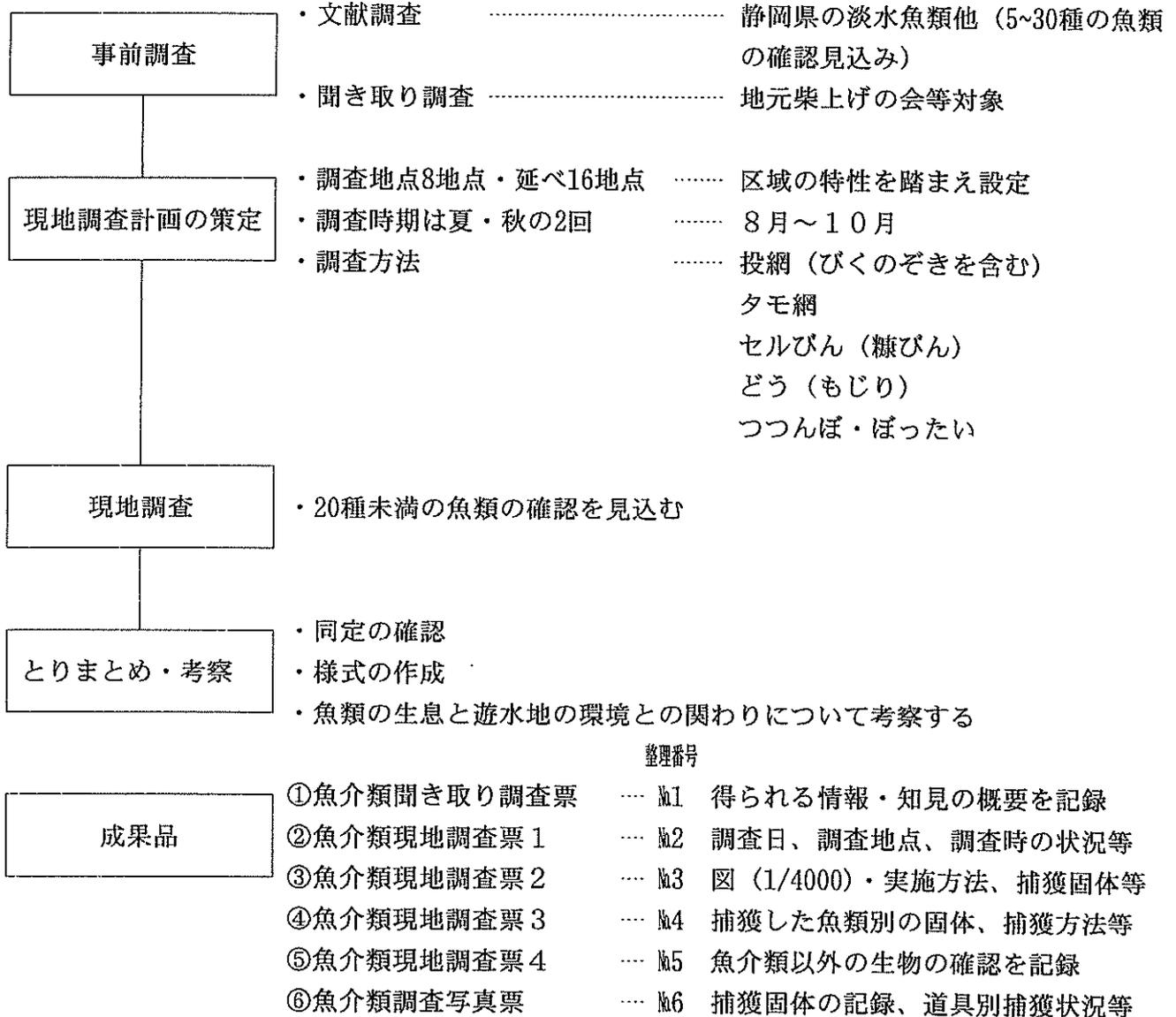
### 1. 目的

麻機治水緑地事業の一環として、麻機遊水地第3工区における魚介類の生息実態の把握を目的として実施するものである。なお、基本的な調査対象は魚類でエビ、カニ、貝類については不随的に調査を行う。

### 2. 調査区間

麻機遊水地第3工区の内、魚介類現地調査地点位置図に示す区域を対象とする。

### 3. 調査のフロー



#### 4. 調査の方法

##### (1) 投網（びくのぞきを含む）

から

- ①川岸や流れの中を歩きながら網を打つ「徒打ち」を基本とする。
- ②投網は10回行い、捕獲状況により適宜増減する。

##### (2) タモ網

- ①水辺の草の下にいる遊泳魚の捕獲に有効で魚類相の把握には不可欠である。
- ②魚類調査に熟練した者が原則として2~3人で30分以上（一人の場合は1時間以上）行う。
- ③投網に影響しないように、打網後タモ網による捕獲を行う。

##### (3) セルビン（糠ビン）

- ①流れの緩やかなところにいる小魚を捕獲する。 餌としてサナギ粉等をいって30分程水に沈め中に入った魚を回収する。 河川で使用する場合は入口が下流側に向くように川底に固定させる。

##### (4) どう（もじり）

- ①うなぎの確認に適している。 日没後に仕掛け、明け方に回収する。

##### (5) つつんぼ

- ①真竹（長さ60cm×径6cm程度）のものを利用し、日没後に仕掛け、明け方に回収する。

##### (6) ぼったい

- ①一般的な捕獲道具として使われている。
- ②タモ網と同様の使い方をする。

#### 5. 調査の時期

- ①夏 …………… 8月下旬～ 9月上旬 1回
- ②秋 …………… 9月上旬～10月上旬 1回

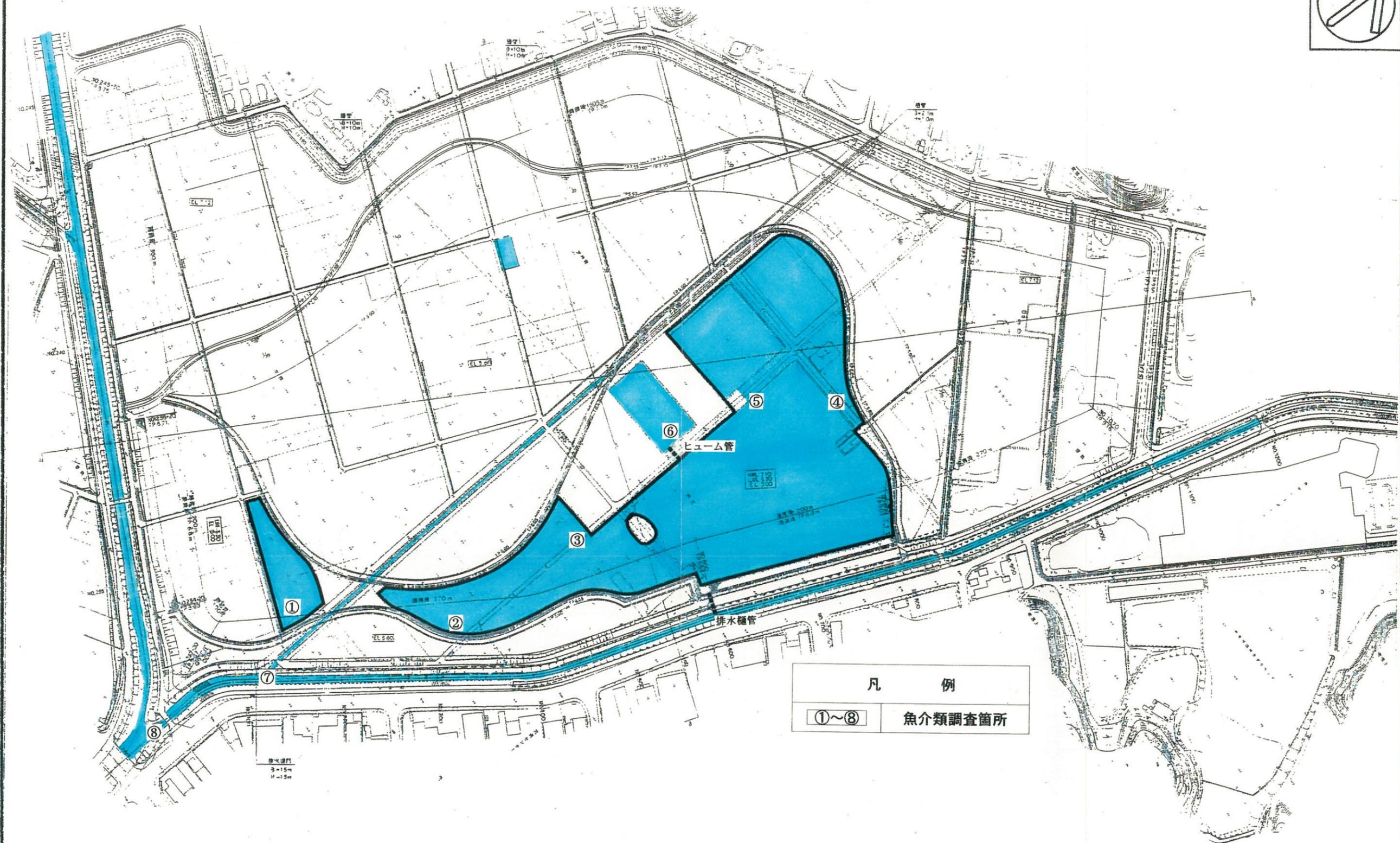
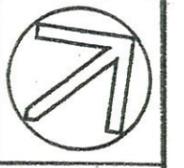
#### 6. 調査の場所（魚介類現地調査地点位置図参照）

調査場所は、本工区内及び補足的に巴川・浅畑川の2地点を対象とする。

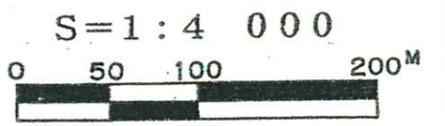
7. 調査の時期

業務項目	8/1	10	20	9/1	10	20	10/1	10	20	11/1	12/1
①事前調査	—										
②現地調査計画の作成	—	—									
③現地調査	.....	準備									
・投網		—	—	—	—		—	—	2回		
・タモ網		—	—	—	—		—	—	2回		
・セルびん(糠びん)		—	—	—	—		—	—	2回		
・どう(もじり)		—	—	—	—		—	—	2回		
・つつんぼ		—	—	—	—		—	—	2回		
・ぼったい		—	—	—	—		—	—	2回		
④とりまとめ・考察								—	—		
⑤報告書のまとめ										—	—

# 魚介類現地調査地点位置図



凡 例	
①~⑧	魚介類調査箇所



(2) 事前調査



浅畑川

① 既存文献リスト

様式 2

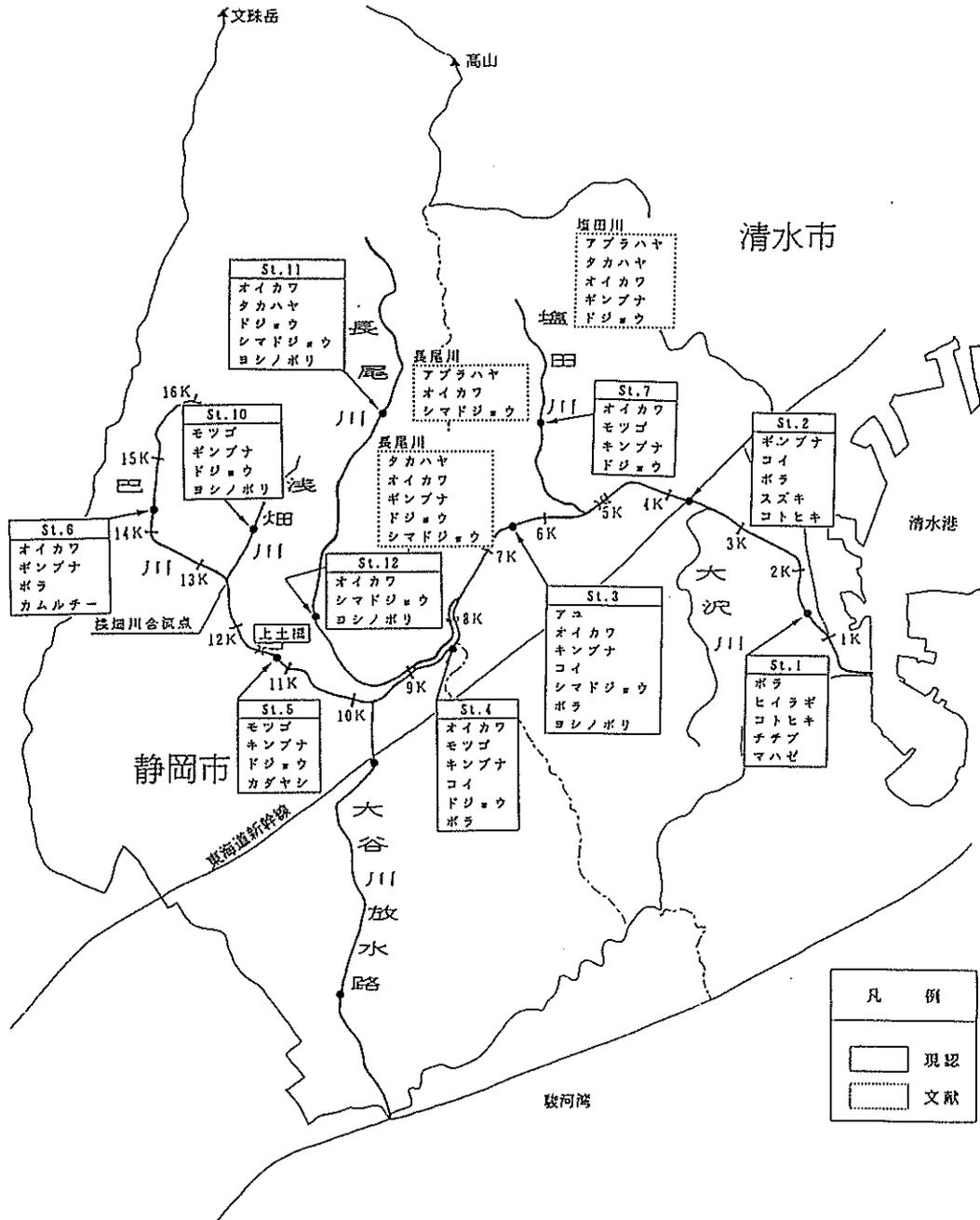
県名	静岡県	事務所・部局名	静岡土木事務所河川改良課	河川名	麻機遊水地第3工区	調査年度	平成8年度
水系名	巴川						

※2 No.	文献名	調査時期 及び頻度	調査範囲	調査項目	調査方法	確認種類数			一般公表		
						水系※2			公表済	非公表	
						捕獲	聞き取り・文献	捕獲			聞き取り・文献
1	「多自然型川づくり」への 取り組み 平成5年2月 静岡県静岡土木事務所	昭和61、62年 平成5年 不定期	巴川全域	・ 生息魚種調査	・ 捕獲 ・ 文献調査 ・ 聞き取り	18種	29種	6種	7種	○	
2	静岡県自然環境基本調査 淡水魚類調査報告書 (板井 隆彦) 静岡県生活環境部自然保護課 1982年	1980年 (巴川本流) 不定期	巴川支流 (塩田川、長尾川、吉田川)	・ 生息魚種調査 ・ 分布状況	・ 捕獲	9種		2種	2種	○	
3	静岡県の淡水魚類 (板井 隆彦著) 第一法規出版株式会社 (昭和57年3月31日)	昭和53、54、 55年 不定期	静岡県全域	・ 生息魚種調査	・ 文献調査	巴川の記 載なし				○	

※1 文献・資料は水系全体で共通して整理する。  
 ※2 文献記載種のうち対象水系内で確認された種数で、調査対象河川以外の水域での確認種および確認場所が、特定不能の場合が含まれる。  
 ※3 調査対象河川で確認された種数について記入する。

・「多自然型川づくりへの取り組み」

魚類確認状況



出典：「多自然型川づくりへの取り組み」 平成5年2月・静岡県静岡土木事務所

現地調査により生息を確認した魚類は、アユ、タカハヤ、オイカワ、モツゴ、コイ、キンブナ、ギンブナ、ドジョウ、シマドジョウ、カタヤシ、ボラ、カムルチー、ヒイラギ、スズキ、コトヒキ、チチブ、ヨシノボリ、マハゼの4目10科18種であった。また、既存の文献資料による巴川水系の魚類は6目13科29種で、これらを合わせて当水系における魚類相は合計6目15科32種であった。

麻機遊水地は水深が浅かったため、昭和61、62年度調査では、フナ類、コイ類、タナゴ類と種類が少なかったが、地元での聞きとりによれば、50センチ以上の大型のコイや、ライギョ（カムルチー）やブルギル、キンギョなどが釣れるという。

文献資料を含めた巴川水系の魚類生息種リスト及び魚類確認状況は次のとおりである。

また、哺乳類相は少なく、僅かに遊水地周辺でイタチが見られるという。ただし、アシ原ではカヤネズミやアナネズミの類が多数生息している。



出典：「多自然型川づくりへの取り組み」平成5年2月・静岡県静岡土木事務所

巴川魚類生息種リスト (1)

分 類 群	種 名	現 認	資料(1)	資料(2)	資料(3)	貴重種
カライワシ目	カライワシ科	ハ イ レ ン		○		○
ウナギ目	ウナギ科	ウ ナ ギ				○
サケ目	サケ科	ニ ジ マ ス		○		○
		ア マ ゴ		○		○
	アユ科	ア ユ	○	○		○
コイ目	コイ科	アブラハヤ		○	○	○
		タカハヤ	○	○	○	○
		オイカワ	○	○	○	○
		モツゴ	○	○		○
		ソウギョ				○
		コイ	○			○
		キンブナ	○	○		○
		ギンブナ	○	○	○	○
		ゲンゴロウブナ				○
		タイリクバラタナゴ		○		○
	ドジョウ科	ドジョウ	○	○	○	○
	シマドジョウ	○	○	○	○	
	ホトケドジョウ			○	○	
メダカ目	メダカ科	メダカ				○
	カダヤシ科	カダヤシ	○	○		○
スズキ目	ボラ科	ボラ	○	○		○
	タイワンドジョウ科	カムルチー	○	○		○
	ヒイラギ科	ヒイラギ	○			
	スズキ科	スズキ	○			
	タイ科	クロダイ				○
	シマイサキ科	シマイサキ				○
		コトヒキ	○			
	ハゼ科	カワアナゴ		○		
		チチブ	○	○		○
		ヨシノボリ	○	○	○	○
	カワヨシノボリ		○	○	○	
	マハゼ	○	○		○	
6目	15科	32種	18	22	9	27

出典：「多自然型川づくりへの取り組み」平成5年2月・静岡県静岡土木事務所

巴川魚類生息種リスト (2)

分類群	種名	現認	文献	主な生息環境	生態区分	
カライワシ目	カライワシ科	ハイレン		○	河川河口の汽水及び沿岸域	周辺魚
ウナギ目	ウナギ科	ウナギ		○	河川全域	両側回遊魚
サケ目	サケ科	ニシマス		○	上流域の清冽な水域	純淡水魚
		アマゴ		○	上流域の清冽な水域	純淡水魚
	アユ科	アユ	○	○	中流～下流域の瀬	両側回遊魚
コイ目	コイ科	アブラハヤ		○	上流～中流域の流れの緩やかな場所	純淡水魚
		タカハヤ	○	○	上流～中流域の流れの緩やかな場所	純淡水魚
		オйкаワ	○	○	中流域全体	純淡水魚
		モツゴ	○	○	湖沼、中流～下流域の岸際、水草帯等	純淡水魚
		ソウギョ		○	湖沼、中流～下流域の流れの緩やかな砂、泥底	純淡水魚
		コイ	○	○	湖沼、中流～下流域の流れの緩やかな砂、泥底	純淡水魚
		キンブナ	○	○	湖沼、中流～下流域の流れの緩やかな砂、泥底	純淡水魚
		ギンブナ	○	○	湖沼、中流～下流域の流れの緩やかな砂、泥底	純淡水魚
		ゲンゴロウブナ		○	湖沼、中流～下流域の流れの緩やかな砂、泥底	純淡水魚
		タイリクバラタナゴ		○	中流～下流域の水草帯や細流	純淡水魚
	ドジョウ科	ドジョウ	○	○	中流～下流域の流れの緩やかな泥底	純淡水魚
		シマドジョウ	○	○	主に中流域の砂礫底	純淡水魚
	ホトケドジョウ		○	小河川や細流の砂礫底	純淡水魚	
メダカ目	メダカ科	メダカ		○	水田、細流、河川の水草の繁茂する場所	純淡水魚
	カダヤシ科	カダヤシ	○	○	水田、細流、河川の水草の繁茂する場所	純淡水魚
スズキ目	ボラ科	ボラ	○	○	河川河口域～中・下流域	周辺魚
	タイワンドジョウ科	カムルチー	○	○	溜池、河川中流～下流域の水草の繁茂する場所	純淡水魚
	ヒイラギ科	ヒイラギ	○		河川河口の汽水及び沿岸域	周辺魚
	スズキ科	スズキ	○		河川河口の汽水及び沿岸域	周辺魚
	タイ科	クロダイ		○	河口の汽水（主に稚～幼魚期に侵入）及び沿岸域	周辺魚
	シマイサキ科	シマイサキ		○	河口の汽水（主に稚～幼魚期に侵入）及び沿岸域	周辺魚
		コトヒキ	○		河口の汽水（主に稚～幼魚期に侵入）及び沿岸域	周辺魚
	ハゼ科	カワアナゴ		○	河川河口の汽水域～中流域	両側回遊魚
		チチブ	○	○	河川河口の汽水域～中流域、湖沼	両側回遊魚
		ヨシノボリ	○	○	河川全域、湖沼、溜池	両側回遊魚
		カワヨシノボリ		○	上流域の砂礫底	純淡水魚
	マハゼ	○	○	河川河口の汽水域～中流域	周辺魚	
611	15科	32種	18	29		

出典：「多自然型川づくりへの取り組み」平成5年2月・静岡県静岡土木事務所

・静岡県自然環境基本調査、淡水魚類調査報告書

魚類調査票

調査年度 1980  
 調査府県 静岡県

河川番号	河川名	調査地点	調査日	調査時刻	調査者(所属・氏名)	調査地	調査方法	全		備考
								種数	個体数	
1	アブラハヤ	(4)	(49)	(62)	(238)	200m	200m	(2)	(238)	200m
2	タカハヤ	(4)	(43)	(65)	( )			(4)	(116)	( )
3	アイロフ	(4)	(24)	(116)	( )			(2)	(72)	( )
4	ギンブナ	(4)	(24)	(116)	( )			(1)	(119)	( )
5	ドジョウ	(1)	( )	( )	( )					
6	アサギ	( )	( )	( )	( )					
7	アサギ	( )	( )	( )	( )					
8	アサギ	( )	( )	( )	( )					
9	アサギ	( )	( )	( )	( )					
10	アサギ	( )	( )	( )	( )					
11	アサギ	( )	( )	( )	( )					
12	アサギ	( )	( )	( )	( )					
13	アサギ	( )	( )	( )	( )					
14	アサギ	( )	( )	( )	( )					
15	アサギ	( )	( )	( )	( )					
16	アサギ	( )	( )	( )	( )					
17	アサギ	( )	( )	( )	( )					
18	アサギ	( )	( )	( )	( )					
19	アサギ	( )	( )	( )	( )					
20	アサギ	( )	( )	( )	( )					
21	アサギ	( )	( )	( )	( )					
22	アサギ	( )	( )	( )	( )					
23	アサギ	( )	( )	( )	( )					
24	アサギ	( )	( )	( )	( )					
25	アサギ	( )	( )	( )	( )					
26	アサギ	( )	( )	( )	( )					
27	アサギ	( )	( )	( )	( )					
28	アサギ	( )	( )	( )	( )					
29	アサギ	( )	( )	( )	( )					
30	アサギ	( )	( )	( )	( )					
31	アサギ	( )	( )	( )	( )					
32	アサギ	( )	( )	( )	( )					
33	アサギ	( )	( )	( )	( )					
34	アサギ	( )	( )	( )	( )					
35	アサギ	( )	( )	( )	( )					
36	アサギ	( )	( )	( )	( )					
37	アサギ	( )	( )	( )	( )					
38	アサギ	( )	( )	( )	( )					
39	アサギ	( )	( )	( )	( )					
40	アサギ	( )	( )	( )	( )					
41	アサギ	( )	( )	( )	( )					
42	アサギ	( )	( )	( )	( )					
43	アサギ	( )	( )	( )	( )					
44	アサギ	( )	( )	( )	( )					
45	アサギ	( )	( )	( )	( )					
46	アサギ	( )	( )	( )	( )					
47	アサギ	( )	( )	( )	( )					
48	アサギ	( )	( )	( )	( )					
49	アサギ	( )	( )	( )	( )					
50	アサギ	( )	( )	( )	( )					
計								5	238	

(注) 1 内は、採集日時による魚種

B-S 1104g

魚類調査票

調査年度 1980  
 調査府県 静岡県

河川番号	河川名	調査地点	調査日	調査時刻	調査者(所属・氏名)	調査地	調査方法	全		備考
								種数	個体数	
1	アブラハヤ	(4)	(49)	(62)	(238)	200m	200m	(2)	(238)	200m
2	タカハヤ	(4)	(43)	(65)	( )			(4)	(116)	( )
3	アイロフ	(4)	(24)	(116)	( )			(2)	(72)	( )
4	ギンブナ	(4)	(24)	(116)	( )			(1)	(119)	( )
5	ドジョウ	(1)	( )	( )	( )					
6	アサギ	( )	( )	( )	( )					
7	アサギ	( )	( )	( )	( )					
8	アサギ	( )	( )	( )	( )					
9	アサギ	( )	( )	( )	( )					
10	アサギ	( )	( )	( )	( )					
11	アサギ	( )	( )	( )	( )					
12	アサギ	( )	( )	( )	( )					
13	アサギ	( )	( )	( )	( )					
14	アサギ	( )	( )	( )	( )					
15	アサギ	( )	( )	( )	( )					
16	アサギ	( )	( )	( )	( )					
17	アサギ	( )	( )	( )	( )					
18	アサギ	( )	( )	( )	( )					
19	アサギ	( )	( )	( )	( )					
20	アサギ	( )	( )	( )	( )					
21	アサギ	( )	( )	( )	( )					
22	アサギ	( )	( )	( )	( )					
23	アサギ	( )	( )	( )	( )					
24	アサギ	( )	( )	( )	( )					
25	アサギ	( )	( )	( )	( )					
26	アサギ	( )	( )	( )	( )					
27	アサギ	( )	( )	( )	( )					
28	アサギ	( )	( )	( )	( )					
29	アサギ	( )	( )	( )	( )					
30	アサギ	( )	( )	( )	( )					
31	アサギ	( )	( )	( )	( )					
32	アサギ	( )	( )	( )	( )					
33	アサギ	( )	( )	( )	( )					
34	アサギ	( )	( )	( )	( )					
35	アサギ	( )	( )	( )	( )					
36	アサギ	( )	( )	( )	( )					
37	アサギ	( )	( )	( )	( )					
38	アサギ	( )	( )	( )	( )					
39	アサギ	( )	( )	( )	( )					
40	アサギ	( )	( )	( )	( )					
41	アサギ	( )	( )	( )	( )					
42	アサギ	( )	( )	( )	( )					
43	アサギ	( )	( )	( )	( )					
44	アサギ	( )	( )	( )	( )					
45	アサギ	( )	( )	( )	( )					
46	アサギ	( )	( )	( )	( )					
47	アサギ	( )	( )	( )	( )					
48	アサギ	( )	( )	( )	( )					
49	アサギ	( )	( )	( )	( )					
50	アサギ	( )	( )	( )	( )					
計								6	445	

(注) 1 内は、採集日時による魚種

B-S 1104g



②魚介類聞き取り調査

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査年度
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	平成8年度

聞き取りの相手		聞き取り担当者	
氏名：杉山 善一 所属：南中柴あげの会		氏名：鈴木 和喜 所属：昭和設計株式会社	
連絡先	住所		
	Tel		
聞き取り日時： 8月12日 12時40分～13時00分			
聞き取りの場所：麻機遊水地第3工区			
得られた情報・知見の概要			

①昭和35年以前（北部土地改良着手前）

この頃は、ドジョウ、タナゴ、ワカサギ、テナガエビ、ズガニ、シジミが生息し、村人達の食材となり、魚釣りは最大のレクリエーションであった。そして、池沼やその周辺の流れには、ゲンジボタルやヘイケボタルも数多く飛び交っていた。

鳥類では、コアジサシの群れが魚を捕る状況をよく見かけた。

②昭和44年頃（北部土地改良完成）

この頃になると、カムルチー、ブラックバス、ハヤ、などが捕れ、まだタニシ、ズガニ、カラスガイも生息していた。

③最近

現在ではハヤ、ジャンボタニシ（観山中学校の周辺）が見られる他、モツゴ、ボラ、カワヨシノボリなどが生息している。しかし、昭和35年頃に比べ魚種が少なくなっている。

参 考

平成5年度に実施された第4工区の調査「二級河川巴川調査設計業務委託・麻機多目的遊水地（第4工区環境整備計画）基本計画」によれば、6種が確認されている。

- ・ヨシノボリ
- ・ゲンゴロウブナ
- ・モツゴ
- ・モエビ
- ・テナガエビ
- ・カムルチー

(3) 魚介類現地調査資料

①第1回(8月12日)現地調査



カワヨシノボリ♀ 6月 三重県宮川産 産卵直前のもの。

# 魚介類調査写真票

調査日  
平成8年8月12日

写真標題

魚介類調査  
(1回目)

説明

調査用具一式



説明

つつんぼ (左)  
もじり (右)



説明

エサの準備



# 魚介類現地調査票 1

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	平成8年 8月 12日

調査地点	地点名	地点番号	河口からの距離 (km)	標高 (m)	河床勾配	断面形状
	①ポイント	①	1			横断面・縦断面
調査時の状況	調査時刻	天候	気温 (°C)	水温 (°C)	透視度 (cm)	近傍流量観測所の流況
	9:40~10:40	晴れ	34	34		豊水・平水・低水・渇水
調査地点の状況	瀬・淵の有無	長さ (m)	幅 (m)	水深 (m)	河床材料	表面流速
	瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S
	平瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S
	早瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S
	淵	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S
水際部の状況	左岸	護岸 { なし・あり ( 魚巣ブロックあり・なし ) } ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )				
	右岸	護岸 { なし・あり ( 魚巣ブロックあり・なし ) } ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )				
支川・樋管の流入	左岸				最寄りの	堰・床固
	右岸				堰・床固	堰・床固

調査状況	調査方法			早瀬	平瀬	淵	
	投網	目合 12mm、網裾	3.6m	3回			
		目合 mm、網裾	m	回			
		目合 mm、網裾	m	回			
	タモ網	径 30cm	30分×	1人			
その他	潜水						
	刺網						
	延縄						
	他	もじり、つつんぼ、ぼったい、ぬかびん					

捕獲状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
投網 (12mm)	ゲンゴロウブナ 3	ゲンゴロウブナ 2	ゲンゴロウブナ 1							
	オタマジャクシ 1	ヤゴ 3								

捕獲状況	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
投網 (18mm)										

タモ網	・ゲンゴロウブナ 1	・モツゴ 1	・ヤゴ 1	・オタマジャクシ 1
-----	------------	--------	-------	------------

その他	ぼったい ・ヤゴ 1	つつんぼ ・捕獲なし	もじり ・捕獲なし	ぬかびん ・捕獲なし
-----	---------------	---------------	--------------	---------------

<p>&lt;特記事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水が濁っている。</li> <li>・水深は浅い。</li> </ul>	調査担当者名 (所属)
	総括: 鈴木 和喜 (昭和設計株式会社)
	同定: 浅香 智也 (豊川市ぎよぎよランド)
	捕獲: 杉山 善一 (南中柴上げの会)
	杉山 衛 (南中柴上げの会)
	松田 三吉 (南中柴上げの会)
大木 修一 (南中柴上げの会)	
吉本 卓司 (昭和設計株式会社)	

### 魚介類現地調査票 3

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査地点番号	調査地点名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機治水地第3工区	①	①ポイント	平成8年 8月 12日

魚種名: ゲンゴロウナ				魚種名: モツゴ				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大	125	100	投網	最大	25	20	たも網	最大			
最小	65	55	たも網	最小	20	15	"	最小			
3	75	65	投網	3	"	"	"	3			
4	65	55	"	4	"	"	"	4			
5	"	"	"	5	"	"	"	5			
6	"	"	"	6	"	"	"	6			
7	"	"	"	7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均	75	69	-	平均	21	16	-	平均			
総個体数	7 尾			総個体数	6 尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚種名:				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大				最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均				平均				平均			
総個体数	尾			総個体数	尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚介類調査写真票

No. 1ポイント

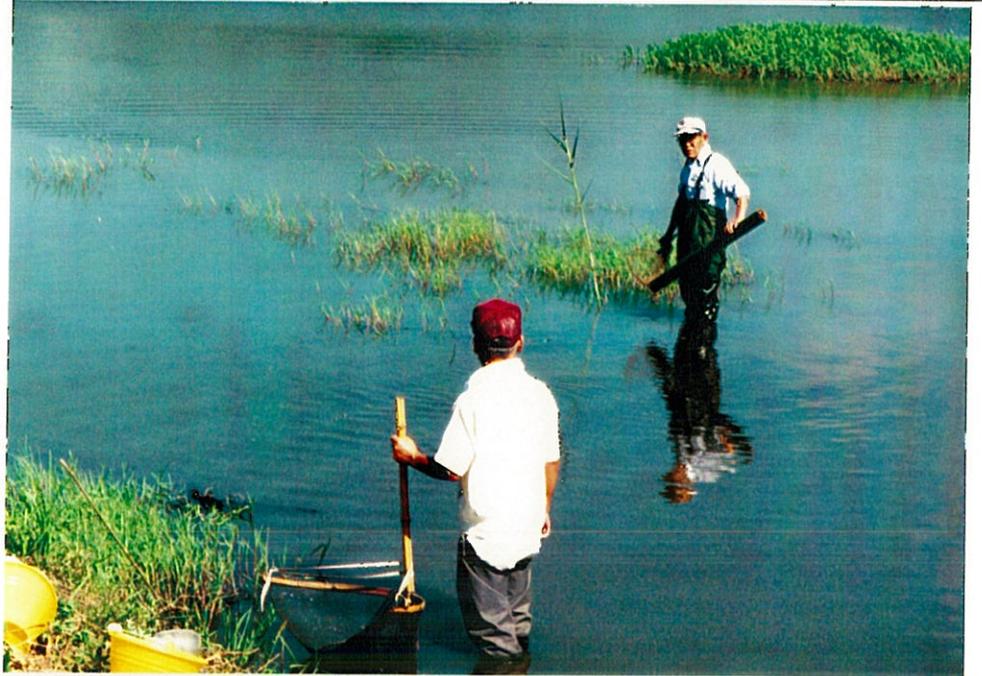
説 明

つつんぼともじり  
の仕掛け作業



説 明

つつんぼの引き上  
げ作業



説 明

もじりの引き上げ  
作業



# 魚介類調査写真票

説明

投網による捕獲作業



説明

捕獲した魚介類  
 1 ゲンゴロウブナ  
 2     "  
 3 モツゴ  
 4 スジエビ  
 5 ヤゴ  
 6 オタマジャクシ



説明

ぬかびんの仕掛け作業



説明

ぬかびんの引き上げ作業



# 魚介類現地調査票 1

県名 静岡県	事務所・部局名 静岡土木事務所河川改良課	水系名 巴川	河川名 麻機遊水地第3工区	調査日 平成8年 8月 12日
-----------	-------------------------	-----------	------------------	--------------------

調査地点	地点名 ②ポイント	地点番号 ②	河口からの距離 (km)	標高 (m)	河床勾配	断面形状 横断面・縦断面				
調査時の状況	調査時刻 10:50~11:50	天候 晴れ	気温 (°C) 34	水温 (°C) 34	透視度 (cm)	近傍流量観測所の流況 豊水・平水・低水・濁水				
調査地点の状況	瀬・淵の有無	長さ (m)	幅 (m)	水深 (m)	河床材料	表面流速 cm/S				
	瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S				
	平瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S				
	早瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S				
	淵	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S				
水際の状況	左岸	護岸 {なし・あり (魚巢ブロックあり・なし)} ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )								
	右岸	護岸 {なし・あり (魚巢ブロックあり・なし)} ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )								
支川・樋管の流入	左岸				最寄りの堰・床固	km上流に 堰・床固				
	右岸					km下流に 堰・床固				
調査状況	調査方法				早瀬	平瀬				
投網	目合	12mm	網裾	3.6m	3回					
	目合	mm	網裾	m	回					
	目合	mm	網裾	m	回					
タモ網	径	30cm	30分×	1人						
その他	潜水									
	刺網									
	延縄									
	他	もじり、つつんぼ、ぼったい、ぬかびん								
捕獲状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
投網 (12mm)	捕獲なし	捕獲なし	捕獲なし							
捕獲状況	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
投網 (18mm)										
タモ網	・捕獲なし									
その他	ぼったい ・モツゴ ・カワヨシノボリ	20 1	つつんぼ ・捕獲なし		もじり ・オタマジャクシ	7	ぬかびん ・モツゴ ・オタマジャクシ		1 1	
<特記事項> ・水深は浅い。						調査担当者名 (所属)				
						総括: 鈴木 和喜 (昭和設計株式会社)				
						同定: 浅香 智也 (豊川市ぎょぎょランド)				
						捕獲: 杉山 普一 (南中柴上げの会)				
						杉山 衛 (南中柴上げの会)				
						松田 三吉 (南中柴上げの会)				
						大木 修一 (南中柴上げの会)				
吉本 卓司 (昭和設計株式会社)										

### 魚介類現地調査票 3

県名	事務所・部署名	水系名	河川名	調査地点番号	調査地点名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻績治水地第3工区	②	②ポイント	平成8年 8月 12日

魚種名: カワヨシノボリ				魚種名: モツゴ				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大	25	20	ほったい	最大	20	15	めかひん	最大			
最小				最小	15	10	ほったい	最小			
3				3	20	15	"	3			
4				4	"	"	"	4			
5				5	"	"	"	5			
6				6	"	"	"	6			
7				7	"	"	"	7			
8				8	"	"	"	8			
9				9	"	"	"	9			
10				10	"	"	"	10			
11				11	"	"	"	11			
12				12	"	"	"	12			
13				13	"	"	"	13			
14				14	"	"	"	14			
15				15	"	"	"	15			
16				16	"	"	"	16			
17				17	"	"	"	17			
18				18	"	"	"	18			
19				19	"	"	"	19			
20				20	"	"	"	20			
平均	25	20	-	平均	20	15	-	平均			
総個体数	1 尾			総個体数	21 尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚種名:				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大				最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均				平均				平均			
総個体数	尾			総個体数	尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚介類調査写真票

No. 2ポイント

説明

つつんぼともじり  
の仕掛け作業



説明

つつんぼの引き上  
げ作業



説明

もじりの引き上げ  
作業



魚介類調査写真票

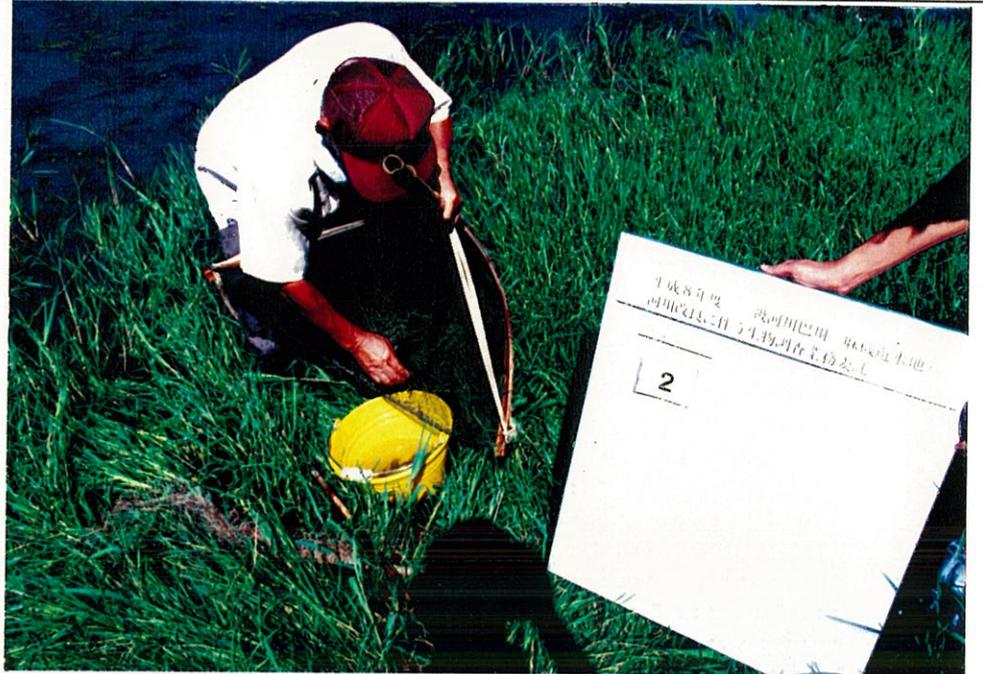
説明

投網による捕獲作業



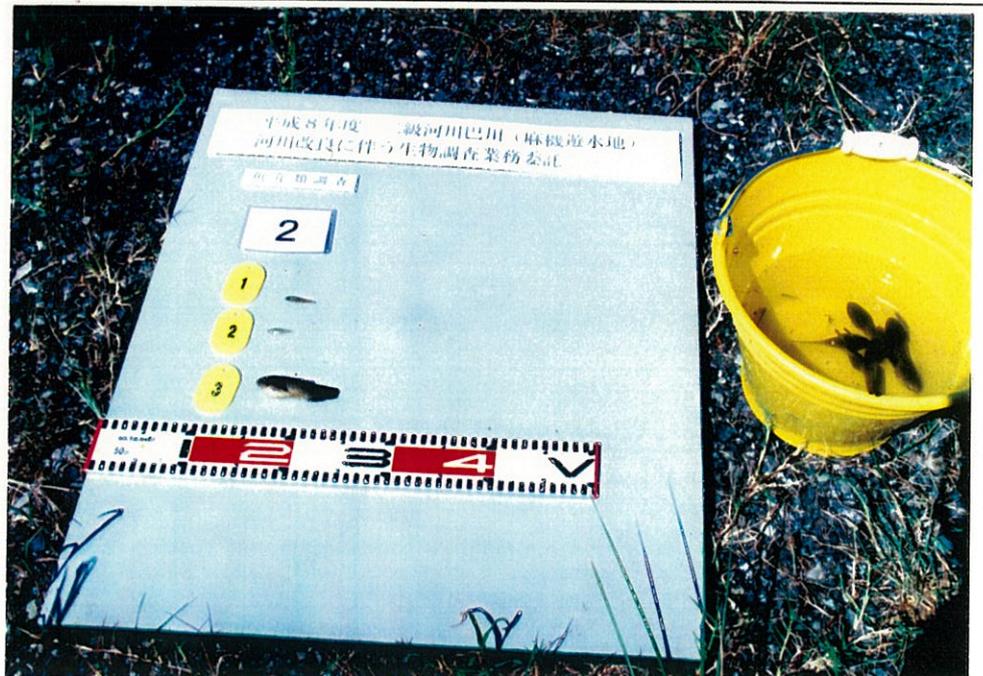
説明

ぼったいによる捕獲作業



説明

捕獲した魚介類  
1 カワヨシノボリ  
2 モツゴ  
3 オタマジャクシ



説明

ぬかびんの仕掛け  
作業



説明

ぬかびんの引き上  
げ作業



説明

ぬかびんにより捕  
獲された魚介類  
1 モツゴ  
2 オタマジャクシ



# 魚介類現地調査票 1

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	平成8年8月12日

調査地点	地点名 ③ポイント	地点番号 ③	河口からの距離 (km)	標高 (m)	河床勾配	断面形状 横断面・縦断面				
調査時の状況	調査時刻 14:10~15:00	天候 晴れ	気温 (°C) 34	水温 (°C) 31	透視度 (cm)	近傍流量観測所の流況 豊水・平水・低水・濁水				
調査地点の状況	瀬・淵の有無	長さ (m)	幅 (m)	水深 (m)	河床材料	表面流速				
	瀬 平瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S				
	早瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S				
	淵	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト	cm/S				
水際部の状況	左岸	護岸 (なし・あり (魚巣ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )								
	右岸	護岸 (なし・あり (魚巣ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )								
支川・樋管の流入	左岸				最寄りの堰・床固	km上流に 堰・床固				
	右岸					km下流に 堰・床固				
調査状況	調査方法				早瀬	平瀬	淵			
	投網	目合 12mm、網裾 3.6m	3回							
		目合 mm、網裾 m	回							
		目合 mm、網裾 m	回							
	タモ網	径 30cm	30分×	1人						
その他	潜水									
	刺網									
	延縄									
	他	もじり、つつんぼ、ほったい、ぬかびん								
捕獲状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
投網 (12mm)	捕獲なし	捕獲なし	ゲンゴロウブナ 4							
捕獲状況	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
投網 (18mm)										
タモ網	・捕獲なし									
その他	ほったい ・モツゴ 1 ・ゲンゴロウブナ 1	つつんぼ ・捕獲なし	もじり ・捕獲なし	ぬかびん ・捕獲なし						
<特記事項> ・イトトンボ、チョウトンボ、シオカラトンボが多く見られる。 ・ハスの生えていない所の水深が少し深くなっている。					調査担当者名 (所属)					
					総括: 鈴木 和喜 (昭和設計株式会社)					
					同定: 浅香 智也 (豊川市ぎょぎょランド)					
					捕獲: 杉山 善一 (南中柴上げの会)					
					杉山 衛 (南中柴上げの会)					
松田 三吉 (南中柴上げの会)										
大木 修一 (南中柴上げの会)										
吉本 卓司 (昭和設計株式会社)										

### 魚介類現地調査票 3

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査地点番号	調査地点名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	③	③ポイント	平成8年 8月 12日

魚種名: ゲンゴロウフナ				魚種名: モツゴ				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大	80	70	投網	最大	20	15	ほったい	最大			
最小	40	30	ほったい	最小	20	15	"	最小			
3	80	70	投網	3	"	"	"	3			
4	"	"	"	4	"	"	"	4			
5	"	"	"	5	"	"	"	5			
6				6	"	"	"	6			
7				7	"	"	"	7			
8				8	"	"	"	8			
9				9	"	"	"	9			
10				10	"	"	"	10			
11				11	"	"	"	11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均	72	62	-	平均	20	15	-	平均			
総個体数	5 尾			総個体数	11 尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚種名:				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大				最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均				平均				平均			
総個体数	尾			総個体数	尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚介類調査写真票

No. 3ポイント

説 明

つつんぼともじり  
の仕掛け作業



説 明

つつんぼの引き上  
げ作業



説 明

もじりの引き上げ  
作業



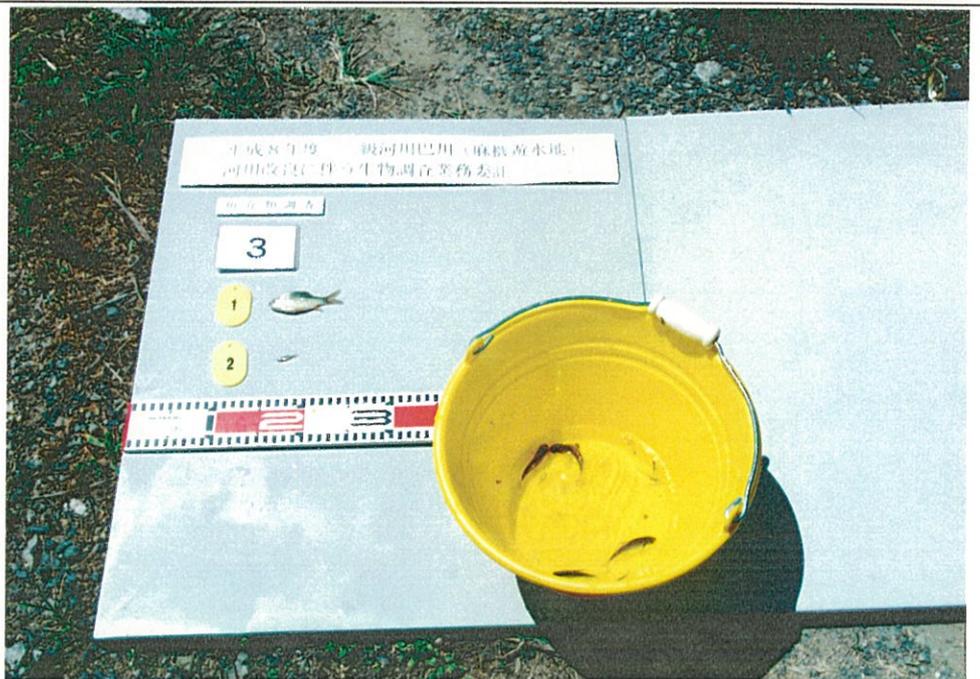
説明

投網による捕獲作業



説明

捕獲した魚介類  
1 ゲンゴロウブナ  
2 モツゴ



説明

ぬかびんの仕掛け作業



説明

ぬかびんの引き上げ作業



# 魚介類現地調査票 1

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	平成8年 8月 12日

調査地点	地点名		地点番号	河口からの距離 (km)	標高 (m)	河床勾配	断面形状			
	④ポイント		④				横断面・縦断面			
調査時の状況	調査時刻		天候	気温 (°C)	水温 (°C)	透視度 (cm)	近傍流量観測所の流況			
	13:00~14:00		晴れ	34	31		豊水・平水・低水・濁水			
調査地点の状況	瀬・淵の有無		長さ (m)	幅 (m)	水深 (m)	河床材料		表面流速	感潮の有無	
	瀬	平瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm )	・砂・シルト	cm/S		
		早瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm )	・砂・シルト	cm/S		
	淵		約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm )	・砂・シルト	cm/S		
	水際部の状況		左岸	護岸 (なし・あり (魚巢ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )						
		右岸	護岸 (なし・あり (魚巢ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )							
支川・樋管の流入		左岸			最寄りの堰・床固	km上流に		堰・床固		
		右岸				km下流に		堰・床固		
調査状況	調査方法									
	投網	目合	12mm	網裾	3.6m	3回	早瀬	平瀬	淵	
		目合	mm	網裾	m	回				
		目合	mm	網裾	m	回				
	タモ網		径	30cm	30分×	1人				
その他	潜水									
	刺網									
	延組									
	他	もじり、つつんぼ、ほったい、ぬかびん								
捕獲状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
投網 (12mm)	捕獲なし	捕獲なし	ゲンゴロウナ 10							
捕獲状況	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
投網 (18mm)										
タモ網	・捕獲なし									
その他	ほったい ・モツゴ ・オオクチバス ・オタマジャクシ	4 1 1	つつんぼ ・オタマジャクシ	1	もじり ・オタマジャクシ ・アメリカザリガニ	8 1	ぬかびん ・捕獲なし			
<特記事項> ・水深は浅い。						調査担当者名 (所属)				
						総括: 鈴木 和喜 (昭和設計株式会社)				
						同定: 浅香 智也 (豊川市ぎょぎょランド)				
						捕獲: 杉山 善一 (南中柴上げの会)				
						杉山 衛 (南中柴上げの会)				
						松田 三吉 (南中柴上げの会)				
						大木 修一 (南中柴上げの会)				
吉本 卓司 (昭和設計株式会社)										

### 魚介類現地調査票 3

県名	事務所・部局名	水名	河川名	調査地点番号	調査地点名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	④	④ポイント	平成8年 8月 12日

魚種名：オオクチム				魚種名：ゲンゴロウナ				魚種名：モツゴ			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大	50	40	ほったい	最大	70	60	投網	最大	30	25	ほったい
最小				最小	50	40	投網	最小	30	25	ほったい
3				3	"	"	"	3	"	"	"
4				4	"	"	"	4	"	"	"
5				5	"	"	"	5			
6				6	"	"	"	6			
7				7	"	"	"	7			
8				8	"	"	"	8			
9				9	"	"	"	9			
10				10	"	"	"	10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均	50	40	-	平均	52	42	-	平均	30	25	-
総個体数			1 尾	総個体数			10 尾	総個体数			4 尾
総重量			g	総重量			g	総重量			g

魚種名：				魚種名：				魚種名：			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大				最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均				平均				平均			
総個体数			尾	総個体数			尾	総個体数			尾
総重量			g	総重量			g	総重量			g

No. 4 ポイント

説 明

つつんぼともじり  
の仕掛け作業



説 明

つつんぼの引き上  
げ作業



説 明

もじりの引き上げ  
作業



説明

投網による捕獲作業



説明

捕獲した魚介類  
 1 モツゴ  
 2 オオクチバス  
 3 ゲンゴロウブナ  
 4 アメリカザリガニ  
 5 オタマジャクシ



説明

ぬかびんの仕掛け作業



説 明

ぬかびんの引き上げ作業



# 魚介類現地調査票 1

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	平成8年 8月 12日

調査地点	地点名		地点番号	河口からの距離 (km)	標高 (m)	河床勾配	断面形状			
	⑤ポイント		⑤				横断面・縦断面			
調査時の状況	調査時刻		天候	気温 (°C)	水温 (°C)	透視度 (cm)	近傍流量観測所の流況			
	16:00~16:50		晴れ	34	31		豊水・平水・低水・濁水			
調査地点の状況	瀬・淵の有無		長さ (m)	幅 (m)	水深 (m)	河床材料		表面流速	感潮の有無	
	瀬	平瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト		cm/S		
		早瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト		cm/S		
	淵		約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト		cm/S		
	水際部の状況	左岸	護岸 (なし・あり (魚巣ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )							
		右岸	護岸 (なし・あり (魚巣ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )							
支川・樋管の流入	左岸				最寄りの堰・床固	km上流に		堰・床固		
	右岸					km下流に		堰・床固		
調査状況	調査方法					早瀬	平瀬	淵		
	投網	目合	12mm	網裾	3.6m	3回				
		目合	mm	網裾	m	回				
		目合	mm	網裾	m	回				
	タモ網	径	30cm	30分×	1人					
	その他	潜水								
刺網										
他		もじり、つつんぼ、ぼったい								
捕獲状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
投網 (12mm)	捕獲なし	捕獲なし	捕獲なし							
捕獲状況	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
投網 (18mm)										
タモ網	・捕獲なし									
その他	ぼったい ・捕獲なし		つつんぼ ・捕獲なし			もじり ・捕獲なし				
<特記事項> ・水深は浅い。						調査担当者名 (所属)				
						総括: 鈴木 和喜 (昭和設計株式会社)				
						同定: 浅香 智也 (豊川市ぎょぎょランド)				
						捕獲: 杉山 善一 (南中柴上げの会)				
						杉山 衛 (南中柴上げの会)				
						松田 三吉 (南中柴上げの会)				
						大木 修一 (南中柴上げの会)				
吉本 卓司 (昭和設計株式会社)										

### 魚介類現地調査票 3

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査地点番号	調査地点名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機治水地第3工区	⑤	⑥ポイント	平成8年 8月 12日

魚種名: 捕獲なし				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大				最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均				平均				平均			
総個体数			尾	総個体数			尾	総個体数			尾
総重量			g	総重量			g	総重量			g

魚種名:				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大				最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均				平均				平均			
総個体数			尾	総個体数			尾	総個体数			尾
総重量			g	総重量			g	総重量			g

No. 5ポイント

説 明

つつんぼともじりの  
仕掛け作業



説 明

つつんぼの引き上  
げ作業



説 明

もじりの引き上げ  
作業



説明

投網による捕獲作業



説明

ぼったいによる捕獲作業



説明

捕獲なし

捕獲なし

# 魚介類現地調査票 1

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	平成8年 8月 12日

調査地点	地点名		地点番号	河口からの距離 (km)	標高 (m)	河床勾配	断面形状			
	⑥ポイント		⑥				横断面・縦断面			
調査時の状況	調査時刻		天候	気温 (°C)	水温 (°C)	透視度 (cm)	近傍流量観測所の流況			
	15:05~15:55		晴れ	34	29		豊水・平水・低水・渇水			
調査地点の状況	瀬・淵の有無		長さ (m)	幅 (m)	水深 (m)	河床材料		表面流速	感潮の有無	
	瀬	平瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト		cm/S		
		早瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト		cm/S		
	淵		約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm ) ・砂・シルト		cm/S		
	水際部の状況		左岸	護岸 (なし・あり (魚巢ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )						
			右岸	護岸 (なし・あり (魚巢ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 ( )						
支川・樋管の流入		左岸			最寄りの堰・床固	km上流に		堰・床固		
		右岸				km下流に		堰・床固		
調査状況	調査方法					早瀬	平瀬	淵		
	投網	目合	12mm、網裾	3.6m	3回					
		目合	mm、網裾	m	回					
		目合	mm、網裾	m	回					
	タモ網		径	30cm	30分×	1人				
	その他	潜水								
刺網										
延縄										
他		もじり、つつんぼ、ぼったい、ぬかびん								
捕獲状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
投網 (12mm)	材料バス1	捕獲なし	捕獲なし							
	ヒメシカキリ2									
	ヒメカシ1									
捕獲状況	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
投網 (18mm)										
タモ網	・捕獲なし									
その他	ぼったい ・捕獲なし	つつんぼ ・捕獲なし			もじり ・捕獲なし		ぬかびん ・捕獲なし			
<特記事項> ・水深は他のポイントに比べて深い。						調査担当者名 (所属)				
						総括: 鈴木 和喜 (昭和設計株式会社)				
						同定: 浅香 智也 (豊川市ぎょぎょランド)				
						捕獲: 杉山 善一 (南中柴上げの会)				
						杉山 衛 (南中柴上げの会)				
						松田 三吉 (南中柴上げの会)				
大木 修一 (南中柴上げの会)										
吉本 卓司 (昭和設計株式会社)										

### 魚介類現地調査票 3

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査地点番号	調査地点名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	⑥	⑥ポイント	平成8年 8月 12日

魚種名: オオクチバス				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大	125	100	投網	最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均	125	100	—	平均				平均			
総個体数	1 尾			総個体数	尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚種名:				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大				最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均				平均				平均			
総個体数	尾			総個体数	尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

No. 6ポイント

説 明

つつんぼともじり  
の仕掛け作業



説 明

つつんぼの引き上  
げ作業



説 明

もじりの引き上げ  
作業



説 明

投網による捕獲作業



説 明

捕獲した魚介類  
1 オオクチバス  
バケツの中  
・ヒメガムシ  
・ヒメズカマキリ



説 明

ぬかびんの仕掛け  
作業



説明

ぬかびんの引き上げ作業



# 魚介類現地調査票 1

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	平成8年 8月 12日

調査地点	地点名		地点番号	河口からの距離 (km)	標高 (m)	河床勾配	断面形状		
	①ポイント		①				横断面・縦断面		
調査時の状況	調査時刻		天候	気温 (°C)	水温 (°C)	透視度 (cm)	近傍流量観測所の流況		
	8:35~9:35		晴れ	34	29		豊水・平水・低水・濁水		
調査地点の状況	瀬・淵の有無		長さ (m)	幅 (m)	水深 (m)	河床材料	表面流速	感潮の有無	
	瀬	平瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm) ・砂・シルト	cm/S		
		早瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm) ・砂・シルト	cm/S		
	淵		○	約 m	約 5 m	約 0.6~0.8 m	岩・礫 ( cm) ・砂・シルト	cm/S	
	水際の状況	左岸	護岸 (なし・あり (魚巢ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 (多自然型護岸及び鋼矢板)						
右岸		護岸 (なし・あり (魚巢ブロックあり・なし)) ・水制・根固・砂礫堆・植生 (多自然型護岸及び鋼矢板)							
支川・樋管の流入	左岸				最寄りの	km上流に	堰・床固		
	右岸				堰・床固	km下流に	堰・床固		

調査状況	調査方法				早瀬	平瀬	淵
	投網	目合	12mm、網裾	3.6m 3回			
		目合	mm、網裾	m 回			
		目合	mm、網裾	m 回			
	タモ網	径	30cm	30分× 1人			
その他	潜水						
	刺網						
	延組						
	他	もじり、つつんぼ、ぼったい、ぬかびん					

捕獲状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
投網 (12mm)	ゲンゴロウブナ 4	捕獲なし	捕獲なし							

捕獲状況	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
投網 (18mm)										

タモ網	・捕獲なし									
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

その他	ぼったい ・ゲンゴロウブナ 8 ・モツゴ 6	つつんぼ ・捕獲なし	もじり ・捕獲なし	ぬかびん ・捕獲なし
-----	------------------------------	---------------	--------------	---------------

<特記事項> ・浅畑川に魚影が多く見られた。	調査担当者名 (所属)
	総括：鈴木 和喜 (昭和設計株式会社)
	同定：浅香 智也 (豊川市ぎょぎょランド)
	捕獲：杉山 善一 (南中柴上げの会)
	杉山 衛 (南中柴上げの会)
	松田 三吉 (南中柴上げの会)
	大木 修一 (南中柴上げの会)
吉本 卓司 (昭和設計株式会社)	

### 魚介類現地調査票 3

県名	事務所・部署名	水系名	河川名	調査地点番号	調査地点名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	⑦	⑦ポイント	平成8年 8月 12日

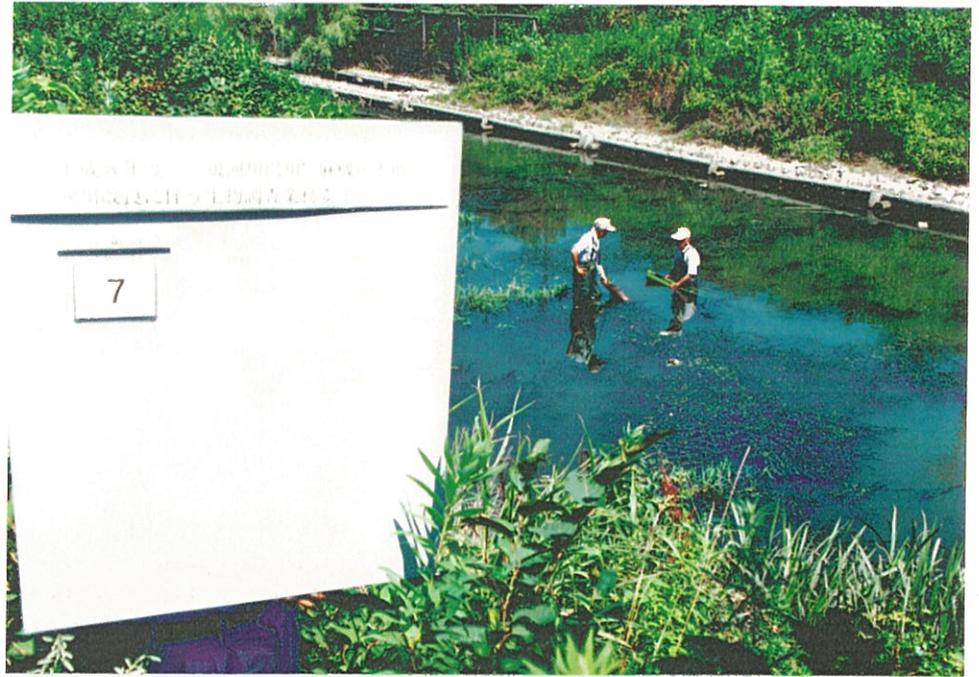
魚種名: ゲンゴロウナ				魚種名: モソゴ				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大	320	260	投網	最大	50	40	ほったい	最大			
最小	30	25	ほったい	最小	20	15	"	最小			
3	150	120	投網	3	"	"	"	3			
4	130	110	"	4	"	"	"	4			
5	110	90	"	5	"	"	"	5			
6	80	70	ほったい	6	"	"	"	6			
7	50	40	"	7				7			
8	"	"	"	8				8			
9	"	"	"	9				9			
10	"	"	"	10				10			
11	"	"	"	11				11			
12	"	"	"	12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均	93	76	—	平均	25	19	—	平均			
総個体数	12 尾			総個体数	6 尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚種名:				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大				最大				最大			
最小				最小				最小			
3				3				3			
4				4				4			
5				5				5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均				平均				平均			
総個体数	尾			総個体数	尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

No. 7ポイント

説 明

つつんぼともじり  
の仕掛け作業



説 明

つつんぼの引き上  
げ作業



説 明

もじりの引き上げ  
作業



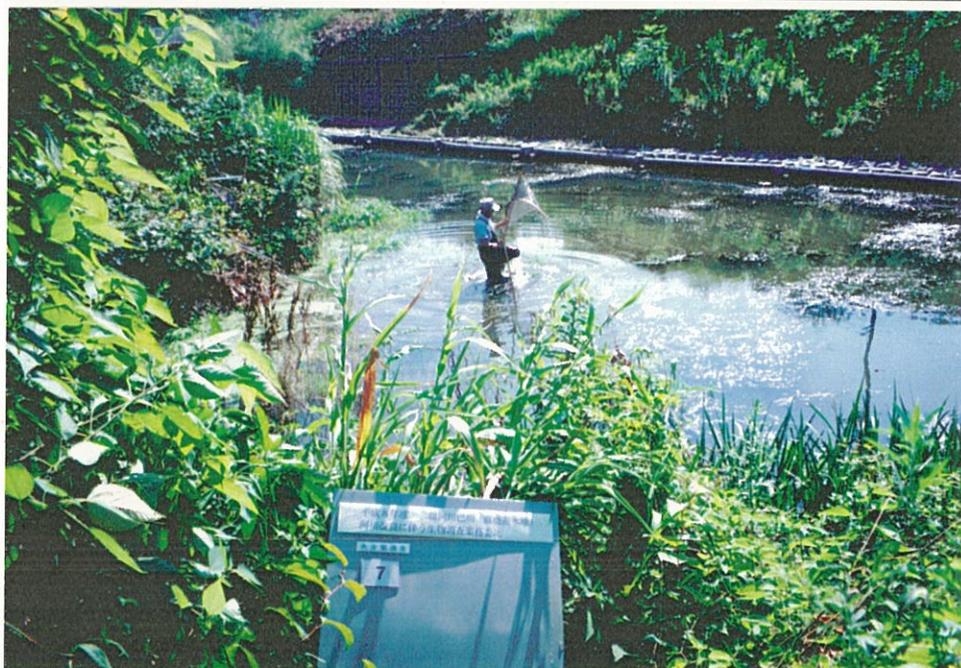
説明

投網による捕獲作業



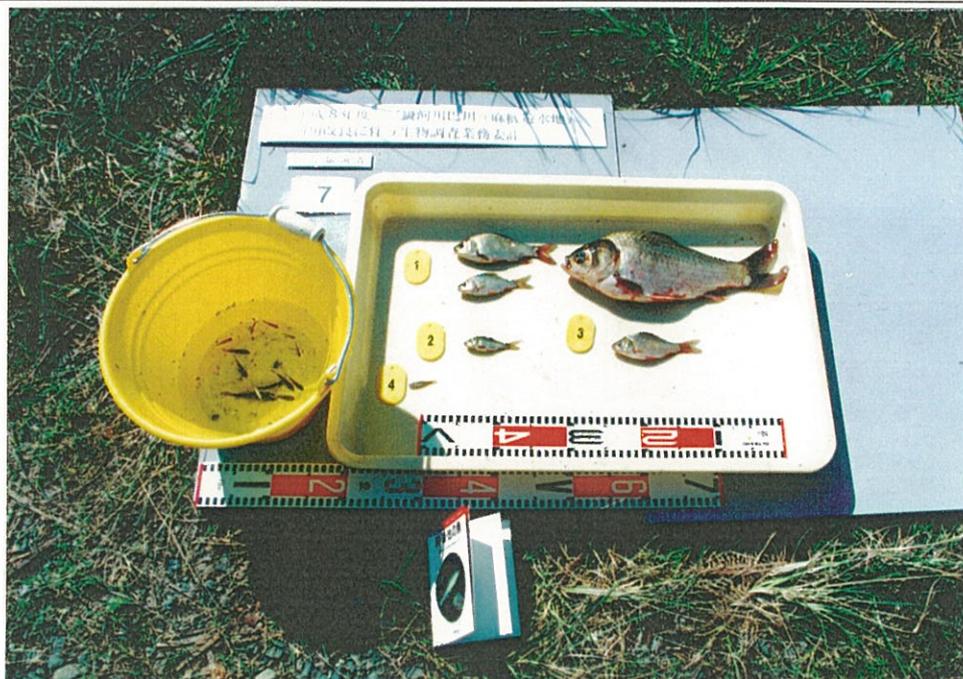
説明

ぼったいによる捕獲作業



説明

捕獲した魚介類  
 1 ゲンゴロウブナ  
 2       "  
 3       "  
 4 モツゴ



説 明

ぬかびんの仕掛け  
作業



説 明

ぬかびんの引き上  
げ作業



# 魚介類現地調査票 1

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	平成8年 8月 12日

調査地点	地点名	地点番号	河口からの距離 (km)	標高 (m)	河床勾配	断面形状				
	⑧ポイント	⑧				横断面・縦断面				
調査時の状況	調査時刻	天候	気温 (°C)	水温 (°C)	透視度 (cm)	近傍流量観測所の流況				
	7:00~8:30	晴れ	34	29		豊水・平水・低水・濁水				
調査地点の状況	瀬・淵の有無	長さ (m)	幅 (m)	水深 (m)	河床材料	表面流速				
	瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm) ・砂・シルト	cm/S				
	平瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm) ・砂・シルト	cm/S				
	早瀬	約 m	約 m	約 m	岩・礫 ( cm) ・砂・シルト	cm/S				
	淵	○ 約 m	約 5 m	約 0.6~0.8 m	岩・礫 ( cm) ・砂・シルト	cm/S				
	水際部の状況	左岸	護岸 (なし・あり (魚巣ブロックあり・なし) ) ・水制・根固・砂礫堆・植生 (多自然型護岸及び鋼矢板)							
	右岸	護岸 (なし・あり (魚巣ブロックあり・なし) ) ・水制・根固・砂礫堆・植生 (多自然型護岸及び鋼矢板)								
支川・樋管の流入	左岸			最寄りの堰・床固	km上流に	堰・床固				
	右岸				km下流に	堰・床固				
調査状況	調査方法			早瀬	平瀬	淵				
投網	目合	12mm、網裾	3.6m	3回						
	目合	mm、網裾	m	回						
	目合	mm、網裾	m	回						
タモ網	径	30cm	30分×	1人						
その他	潜水									
	刺網									
	延縄									
	他	もじり、つつんぼ、ぼったい、ぬかびん								
捕獲状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
投網 (12mm)	ゲッコウナ 1	ゲッコウナ 3	ボラ 1							
捕獲状況	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
投網 (18mm)										
タモ網	・捕獲なし									
その他	ぼったい ・モツゴ ・ゲンゴロウブナ ・カムルチー	14 1 1	・スジエビ ・ヤゴ	2 1	つつんぼ ・捕獲なし		もじり ・捕獲なし		ぬかびん ・捕獲なし	
<特記事項> ・浅畑川に多くの魚影が見られる。						調査担当者名 (所属)				
						総括: 鈴木 和喜 (昭和設計株式会社)				
						同定: 浅香 智也 (豊川市ぎょぎょランド)				
						捕獲: 杉山 善一 (南中柴上げの会)				
						杉山 衛 (南中柴上げの会)				
						松田 三吉 (南中柴上げの会)				
						大木 修一 (南中柴上げの会)				
吉本 卓司 (昭和設計株式会社)										

魚介類現地調査票 3

県名	事務所・部局名	水系名	河川名	調査地点番号	調査地点名	調査日
静岡県	静岡土木事務所河川改良課	巴川	麻機遊水地第3工区	⑧	⑧ポイント	平成8年 8月 12日

魚種名: カムルチー				魚種名: ゲンゴロウナ				魚種名: ポラ			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大	140	120	ほったい	最大	60	50	投網	最大	510	430	投網
最小				最小	20	15	ほったい	最小			
3				3	40	30	投網	3			
4				4	"	"	"	4			
5				5	"	"	"	5			
6				6				6			
7				7				7			
8				8				8			
9				9				9			
10				10				10			
11				11				11			
12				12				12			
13				13				13			
14				14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均	140	120	—	平均	40	31	—	平均	510	430	—
総個体数	1 尾			総個体数	5 尾			総個体数	1 尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

魚種名: モソゴ				魚種名:				魚種名:			
番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法	番号	全長 (mm)	体長 (mm)	捕獲法
最大	40	30	ほったい	最大				最大			
最小	20	15	"	最小				最小			
3	40	30	"	3				3			
4	"	"	"	4				4			
5	"	"	"	5				5			
6	"	"	"	6				6			
7	30	25	"	7				7			
8	"	"	"	8				8			
9	"	"	"	9				9			
10	"	"	"	10				10			
11	"	"	"	11				11			
12	"	"	"	12				12			
13	"	"	"	13				13			
14	"	"	"	14				14			
15				15				15			
16				16				16			
17				17				17			
18				18				18			
19				19				19			
20				20				20			
平均	33	26	—	平均				平均			
総個体数	14 尾			総個体数	尾			総個体数	尾		
総重量	g			総重量	g			総重量	g		

水温測定 (No. 8 ポ  
イント)



No. 8ポイント

説 明

つつんぼともじり  
の仕掛け作業



説 明

つつんぼの引き上  
げ作業



説 明

もじりの引き上げ  
作業



説明

投網による捕獲作業



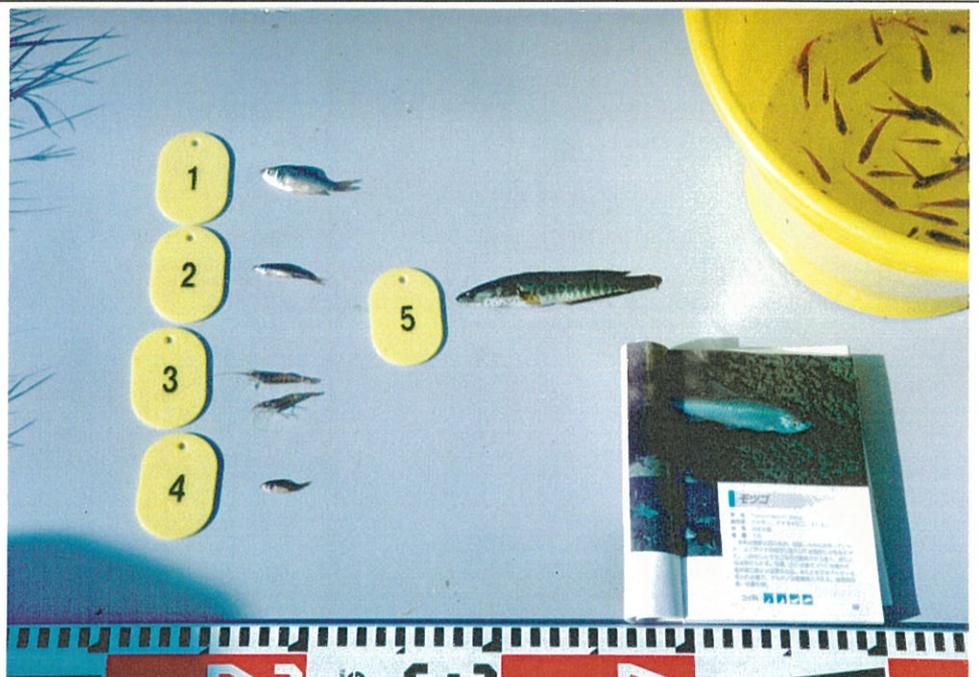
説明

捕獲した魚介類  
 1 ゲンゴロウブナ  
 2 モツゴ  
 3 スジエビ  
 4 ゲンゴロウブナ  
 5 カムルチ(ライギョ)  
 番号なし  
 ・ボラ



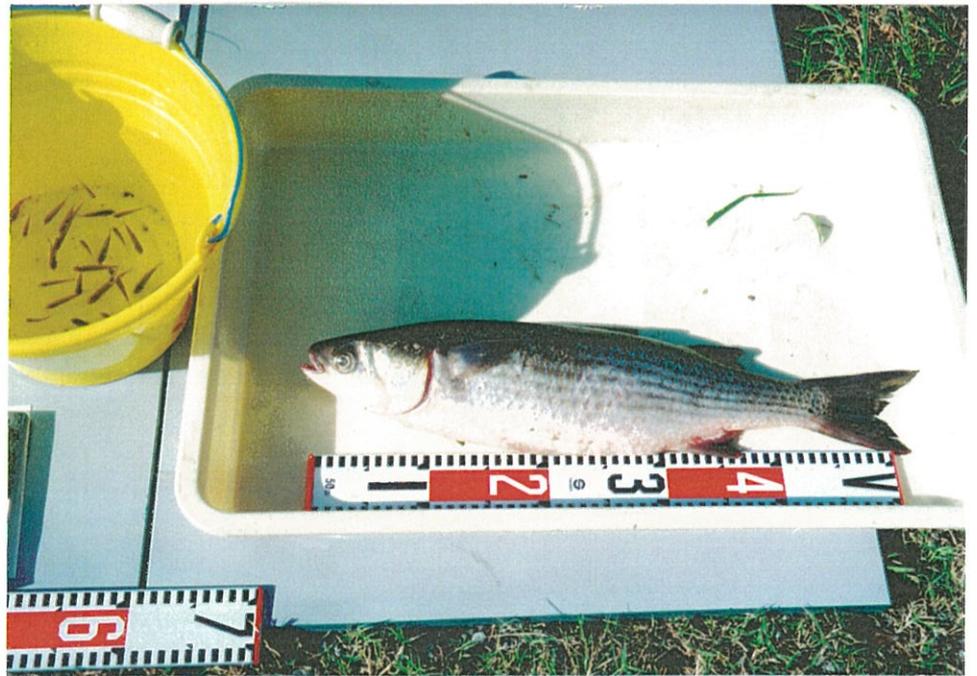
説明

捕獲した魚介類  
 1 ゲンゴロウブナ  
 2 モツゴ  
 3 スジエビ  
 4 ゲンゴロウブナ  
 5 カムルチ(ライギョ)



説明

捕獲した魚介類  
・ボラ



説明

ぬかびんの仕掛け  
作業



説明

ぬかびんの引き上  
げ作業

